

# 4-7

## リスクマネジメント委員会の取り組み

リスクマネジメントから利用者の安心安全な生活を支える

リスクの回避

安全な介護の提供

特別養護老人ホーム 青陽園

介護支援専門員 岩崎 博光 (いわさき ひろみつ)	リスクマネジメント委員
東京都八王子市川口町 1543 番地	
TEL : 042-654-4025	E-mail : main@seiyoen.com
FAX : 042-654-4086	URL : <a href="http://www.seiyoen.com">http://www.seiyoen.com</a>

今回の発表の施設 またはサービスの 概要	東京都で8番目、八王子市最初に出来、今年で42年目を迎える、長期入所140床、ショートステイ20床、計160床の施設です。
----------------------------	---

<p>〈取り組んだ課題〉</p> <p>○事故はゼロにはできないが、ゼロに近づけていくリスクマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事故報告書の改正</li><li>・リスクアセスメント実施と介護上の対応</li><li>・予防対応策マニュアルの作成</li><li>・グループ制への変更と職員配置の工夫</li></ul> <p>〈具体的な取り組み〉</p> <p>○報告書を改正し事務作業の効率化と精神的な負担を軽減する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・憶測や不明という報告をしないよう日常生活と事故との関連項目の追加とご家族への連絡体制の対応の変更と再発防止対策の周知・共有。</li></ul> <p>○リスクアセスメントシートの作成、個々のリスクを抽出し状況に応じた介護を行う。</p> <p>○転倒、転落、表皮剥離の予防と対応策のマニュアル化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・職員共通の同じサービスができリスクから生じる被害を最小限に抑える為に転倒、転落、表皮剥離の報告内容からその原因理由に対しての対策と注意事項を作成する。</li></ul> <p>○グループ制への変更と職員配置の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・転倒、転落、表皮剥離の予防と対応策、介護上の対応を</li></ul>	<p>実施していくこと、状況報告内容の統計結果からリスクを回避していく為に1フロアを3グループに分割し介護サービスを行う。</p> <p>〈活動の成果と評価〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・状況報告書への変更により、どんなに小さな出来事でも必ず報告をする習慣ができた。日常生活と事故との関連、利用者の意向目的を確認することで事前に対応するケアができるようになりました。</li><li>・リスクアセスメントを行うことで、リスクの認識、新たなリスク、隠れていたリスクを確認することができ、対応策と注意事項の実施ができるようになりました。</li><li>・予防対応策マニュアルの作成段階で、認知状況の把握の必要性、理由原因の確認から、目的や行動を確認し事前に対応する声かけや介助ができるようになりました。</li><li>・グループ化に分割したことにより、担当者が個々の利用者のリスク把握、業務、責務が明確化になり、継続的に対応策が実施できるようになりました。</li></ul> <p>〈今後の課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・介護をする側のリスクと更なる介護技術の向上</li><li>・パソコン用介護ソフトの活用</li></ul> <p>〈参考資料など〉</p>
---	--

### 【メモ欄】